

## 1 指定管理施設の概要

施設名	舞鶴自然文化園		
指定管理者	公益財団法人舞鶴市花と緑の公社		
設置目的	市民の憩いの場、自然とのふれあいの場、レクリエーションの場とするため。		
選定方法	公募・非公募	指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
所管課	建設部土木課		

## 2 利用状況等の推移

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
利用者数(人)	38,971	37,534	29,794	33,472	31,577
利用料金(円)	5,497,150	6,600,650	5,119,675	5,672,075	5,596,725
指定管理料(円)	2,519,197	2,810,679	3,507,053	2,740,000	2,695,000

## 3 成果(数値)目標の達成状況

成果(数値)目標の種類	市設定目標	年間目標(A)	実績(B)	達成率(B/A)
アジサイ展の入場者数	32,000人	21,000人	19,183人	91%
ツバキ展の入場者数	3,000人	3,000人	2,778人	93%
総入園者数	—	34,000人	31,577人	93%
入園料収益	—	6,180,000円	5,596,725円	91%

## 4 収支状況

(円)

収入		支出	
利用料金	5,596,725	人件費	22,498,231
指定管理料	2,695,000	維持管理費	7,510,718
事業収入	2,994,006	事業費	3,586,643
その他	22,984,408	その他	17,290
合計	34,270,139	合計	33,612,882
差額			657,257

## 5 所管課による評価

項目	評価	コメント
(1) 事業計画の達成度		
成果(数値)目標を達成しているか	△	アジサイ展、ツバキ展ともに目標達成には至らなかった。
施設の将来的な構想(ビジョン)に沿った運営を行ったか	○	概ね施設の将来的な構想に沿った運営が出来ている。
施設の果たすべき使命(ミッション)を果たしたか	○	概ね施設の果たすべき使命に沿った運営が出来ている。
市指定事業、自主事業は計画どおり行われたか	◎	計画の事業に加え、キノコ植菌体験を行い、活発な活動を行われた。
利用者数の増加、利用率の上昇などが図られたか	○	新規イベントなどで利用者増加に努められた。今後もさらなる利用者増加に努められたい。
(2) 利用者の満足度		
利用者の満足が得られたか	◎	アンケート結果から概ね高評価をいただいていると分かる。特に清潔な施設の維持、丁寧な職員対応が好評である。
利用者の意見・要望の把握は適切に行われたか	○	有料イベントの際にアンケートを行い、利用者の意見を適切に把握できている。
利用者の要望・苦情への対応は十分に行われたか	○	適切に対処されている。

(3) 管理運営の効率性		
経費の節減が図られたか	◎	公用車の削減、電気料金の見直し、使用頻度の少ないトイレの廃止など、積極的に経費の削減が行われている。
委託費、物品の購入費等の経費が最小となるような取組が行われたか	○	適正に行われている。
収入増加のための取組が行われたか	○	有料期間内のイベントの種類・回数の増加などで、集客に努められている。
(4) 適正な管理運営		
適切な人員配置が行われたか	○	来客が多いイベント時にはアルバイトを雇用するなど、臨機応変に対応され、適切な人員配置が行われている。
職員の能力向上のための取組が行われたか	◎	受付対応の研究・マニュアル作成など、能力向上のための取り組みが行われている。
施設の平等な利用が行われたか	○	適正に行われている。
個人情報の管理が適切に行われたか	○	適正に行われている。
情報の公開が適切に行われたか	◎	HP や SNS など定期的に更新されており、きめ細やかな情報発信が行われている。
収支状況や会計処理が適切か	○	適正に行われている。
施設・設備の法定点検及び保守が適切に行われたか	○	適切に行われている。
備品等の管理が適切に行われたか	○	適正に行われている。
危機管理、安全対策などは十分か	○	適正に行われている。
法令等を遵守し、適正な管理が行われたか	○	適正に行われている。
(5) その他コメント		
サービス向上		草刈りや樹木の剪定は適正な管理がされており、利用者からも好評を得ている。また、日常の清掃業務やHP、SNSの更新などは丁寧できめ細やかな対応をされており、利用者に好印象を与えられ、リピートにつながると考えられる。また、有料期間やその他でも近年のニーズにあった新規取組がなされており、今後も継続して向上を図っていただきたい。
経費削減		公用車の削減、電気料金の見直し、使用頻度の少ないトイレの廃止など、積極的に経費の削減が行われており、今後も続けていただきたい。
施設の維持・管理		日常の清掃や樹木の管理、施設の管理は適切に行われており、今後も常に目を配りながら、適切に維持管理をしていただきたい。

※ (1)から(4)までにおける評価区分

◎(優)： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である。

○(良)： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に沿った内容である。

△(可)： 協定書、仕様書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある。

×(不可)： 協定書、仕様書等の基準を遵守しておらず、改善の必要な内容である。

## 6 選定委員会による評価

評価点	3.5点	※左記の点数は、各委員が次の5段階評価を行い、その点数を平均したものです。 5：良い、4：やや良い、3：普通、2：やや悪い、1：悪い
総評	全体的によく運営がなされていると思われる。 ツバキ展の際、通路に花びらが落ちたままとなっていた。	

《参考》 過年度の評価点

平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平均
3.0点	3.28点	3.6点	4.0点	3.47点